

週寫眞報

情報局編輯
九廿九日第二九一十一號

戦力のせて進だ



英靈の心を心とし
 前線將兵の勇戦に
 恥ぢない行爲
 銃後も
 かへりみはせじの
 大精神に徹することだ

軍人援護強化運動に寄す

決戦の空へさあ征かう

双生双死の決意も固く
 譽れの學鷲二君も勇躍入隊



立身出世の夢を破り、「何もお前が征かなくても」と有める父母の反対を押し切り名も要らぬ命も要らぬ、學徒はたゞ空へ征く。同い年の若人は、既に若櫻と散つてゐるのだ。敵アメリカさへ、學生が空へ動員されてゐるではないか。三年後の千人の兵より、今の一兵だ。今こそ決戦の蒼空へ學鷲が舞ひ上るときだ

學鷲の第一陣は歡呼の嵐を浴びて、九月十日から○航空隊へ入隊した。敵都ワシントン、ロンドンへ見参せんと張切る○○名の學鷲の中に

『生れた時も一緒、死ぬ時も一緒だ』

と勇む双生児がある。東京都淀橋區東大久保一ノ五二五の古橋京三郎さんの二男達夫君と三男雅夫君だ。中學生のところから、一筋に海軍を志望した二人は、思ひ叶つた歡びに、今は翼を運んで出撃する日を持つばかりだ

「お前もすぐ来いよ」

「征くとも」張切つて答へる弟留雄君は、いかにも美しかった。誇らしくいてたつ姿に、母は我が子を直す思ひた(向つて右から、雅夫君、達夫君、母すまをさん、弟留雄君)3



決戦の地へさあ征かう

學就鳥 第一陣 入隊す

協應動作検査 一つ一つある圓盤の上に矢印が描かれてあり、その矢印の後をハンドルで操つて、二本の針を通らせる。もし矢印の前後を誤つて通るといち／＼記録される。二本の針を同時に動かすところに、受検者の注意力の分配と判断力が判定できる

協應動作検査 扇形の盤の上にモーターで動く黒針と、手で廻らす赤針と、足で動かす白針の三本の針がある。黒針が動くのに合わせて、赤白針を手足で一直線にするやうに動かす。三本の針が重なつた時間が記録され、受検者の手足の協應性が明らかとなる
(感電判断と協應動作の二検査は心理適性検査の中の一つである)

胸膈試験 椅子に腰かけ、爪先と膝を合せ、肘をついて手を組み、その上に頭をつける。目をちたまいで、ゆるやかに椅子が五回回転した後、白標で記された円内に不動の姿勢で立つ。これで航空機搭乗員として適した體質かどうかを調べる
(水銀保留と顔面試験は體格検査の中の一つである)

「母校の名譽にかけて、必ず怪物ボーイングを叩き落します」

學徒は出陣にあつてから誓つた。海軍預備學生飛行科合格の學徒は、思ひ出深い校歌と學友に送られて、全国各地から〇〇航空隊へ集つた。入隊時刻には、隊門前に整列、日頃の學校教練ぶりをみせて、隊伍堂々晴れの入隊をした

「お前たちは將來、帝國海軍の幹部として、こゝに勉學してゐる練習生の陣頭に立ち、決戦場に征く身だ。豫備學生としてのこの高い地位と重い責任とを自覺して、本日から行動せよ」

まづ分隊長の力強い訓示に双頬を輝かせた學徒は、我が身がひきまゐるのを感じた。受領所で番號札を受けた學生は、續いて假分隊を編成、定められた兵舎に入つて、身廻り品を整理し、艦内生活を偲ばせる吊床に入り第一夜を過した。第二日午前六時からいよいよ「精神作業検査、心理適性検査、身體検査等の第二次適性検査」によつて、航空機搭乗員としての適性を智能と體力を持つてゐるかを検査され、また陸軍、手旗通信その他の教練を受けて、十月、日の晴れの入隊式を待つこととなつた。

「少尉とれ」學徒代表の號令に「承服す、角帽部隊は隊門へ、兵舎へ、槍れの大空へ」



教員は吊床をつる要領を教へられる。明日からは一人で三、四十秒のうちにやつてのけなければならないのだ

鳥取震災の教訓を生かせ

九月十日突如鳥取地方を襲った大震災は、空襲必至の我々に、ついで、深い反省とよき教訓を與へてゐる。米子から鳥取へ、平素なら四時間で行ける道に、破壊と津波の難路を開きつゝ十時間餘を費し、十二日午前二時半餘を去らぬ鳥取市に乘込んだ安藤内務大臣は、「この災害を單なる天災と考へず、憎むべき軍の空襲を受けたのだといふ氣持に切り替へて奮起して貰ひたい。皆さんがこの災害の中から如何に學び、やりとげられるかは、皆さんが如何に立派に敵に打ち勝ち、日本の威力を増強するかといふことである」と縣民を激励されたやうに、我々は空襲を受けたものとしての大きな教訓をここに汲み取ることができるのである。

防火

鳥取市のやうに戸數九千五百のうち、半數が全壊し、満足な家はいくらか残らないといふ凄禍を受け、しかも午後五時三十七分といふ夕食前の炊事や風呂を焚いたりする時間でありながら、市内の用火はわづかに十二ヶ所に止まり、うち二ヶ所を除いては大事に至らず消し止め得たことは軍隊の出動があつたといへば市民平素の防火訓練に負ふところが多かつた。

地震と同時に、炭や薪を使つて

消火

こゝで問題なのは、消防用具のことである。鳥取の経験では、倒壊が甚だかつたために、バケツ、脚用ポンプ、シャベルなどの防火用具と折角の水桶が家の下敷になつて持出せなかつたものが多かつた。これに鑑みて今後防火消防用具は出来るだけ屋外の持出し易いところに置くやうにする必要がある。それから破壊消防なり埋没された人の發掘のためのスコップ、鋤口、つるはし、斧の類は當然として、發掘や取壊しには鋸、ロープが大いに役立つことがわかつた。消防上の當面した障礙は、倒壊家屋のため道路が閉塞されて、消防ポン

プが通れなかつたことである。これによつても消防ポンプの分散配置と各戸の水桶や共同水桶の増加が望ましいのである。

水道が地震によつて一時破壊されたことは勿論で、鳥取市では陸機の設置として下水のマンホールをあけて消火に當つた。用水池や井戸はいくら多くても多過ぎることはない。

救護と治療

まづ倒壊その他で埋没されてゐる人々の救出であるが、これに多人数が協力してやる必要があり、前述の戸口などの外にロープの必要なこともわかつた。火事の起らぬ前に救出する必要があるが、方々から火事が起れば、みんな焼死するから、まづ消火にかゝるべきである。焼けさへしなければ、そして致命傷を受けてゐない限りはかなり長い間下敷になつてゐても大丈夫なものだといふことは、生々しい實例が證明してゐる。

この救出者の手當の問題であるが、災害時には病院その他にも支障ができるから、一時に多數の人を收容し、治療することはなかなか困難である。

いざといふとき救護所を分散的に設置できるやう、救護材料の分散配置と醫師の動員が具體的にきめられてゐる必要がある。また應急處置と少し位の傷の手當は救護所を直ちにわづらはさずともよいだけの醫療知識と救護資材を確保して置く必要が痛感される。

待選

地震と空襲とは違ふが、今度の震災は薄らいでわはしな

が、今度の震災は薄らいでわはしな

が、今度の震災は薄らいでわはしな

輸送力を強化しませう

現代の戦争は輸送戦であるといへば可い。鉄後で生産された大量の兵器弾薬などは前線へ送らなければならぬし、生産するための原料を送らなければ生産は出来ない、更にこれを生産する人の通勤輸送を確保しなければ機械は動きません。従つて、これが圓滑にいづつてゐるか否かが、戦争の進展に重大な影響を與へることは當然といへませう。戦争下の交通輸送は戦力の中心として、その能力を高度に發揮する必要があるわけである。

政府では昨年十月、戦時陸運非常體制を確立し、内地沿岸航路によつて運ばれてゐた戦力物資を、できるだけ陸運で引受けることになり、そのため鐵道は、輸送施設の改良と車輛の増備によつて直ちに非常體制を整へたのでした。しかし、これも最近に至つて、海運から移される貨物量が飛躍的に増大したのと、生産増強により戦力物資の輸送が激増したため、現行の列車運轉の状態のまゝでは運ばれなくなり、十月一日から實施される列車時刻の大改

軍人援護を徹底しませう

十月三日から八日まで、六日間

十月三日から八日まで、六日間



十月の常会

が要請されるわけであつて、それは平素から實戦即應の訓練がつけられるばかりでなく、災害非常對策がより具體的に準備され、

か、援護の熱が薄らいでわはしな

か、援護の熱が薄らいでわはしな

麥の増産に努めませう

戦ひの糧は日と共に苛烈さを加へて來ました。現在の諸情勢からすると、明年の食糧は外米依存を許さない状態にあるので、政府としてはいづれ、對策を講じてゐますが、何んといつてもその根本は増産であります。

今年の稲、甘藷、馬鈴薯などの主要食糧作物は、すでに收穫期に入つてをり、作物も大體決定しました。従つて明年の食糧の供給に關係するもので残つてゐるのは麥だけで、この麥の生産を出来るだけ多くすることが、これからの農家に課されてゐるわけである。

政府では、さきごろ地方廳に對して必ず作付せねばならぬ面積の割當を行つたので、地方廳でもこれに基づいて市町村農會、部落農業團體、各農家へと順々に作付面積と生産數量を割當ててをります。

治安維持と士氣昂揚

鳥取の内務大臣のいはれるやうに、敵から受けた空襲に勝つたといふ氣持になつて、早くも復興の中からは立ち上つて、復興への雄雄しい努力を注いでゐるが、地震當時を顧みると、しばしば茫然としてなすところを知らず、警防團の動員にも相當時間を要したり、上級指導者を失つて隣組の指揮統率を失つた例もあつたやうである。地震の場合は、餘震はあるにしてもまづ一日限りであるが、これが敵の空襲となれば繰返し繰返される場合もあらうし、また他の都市が同時に慘禍にあふ

鐵道は勝つための武器 不急の旅行で戦力減らすな

内地の家庭の
数をかりに
千五百万とし

各家庭で一年間に
一人が一度旅行を
献納したとすると

一年に

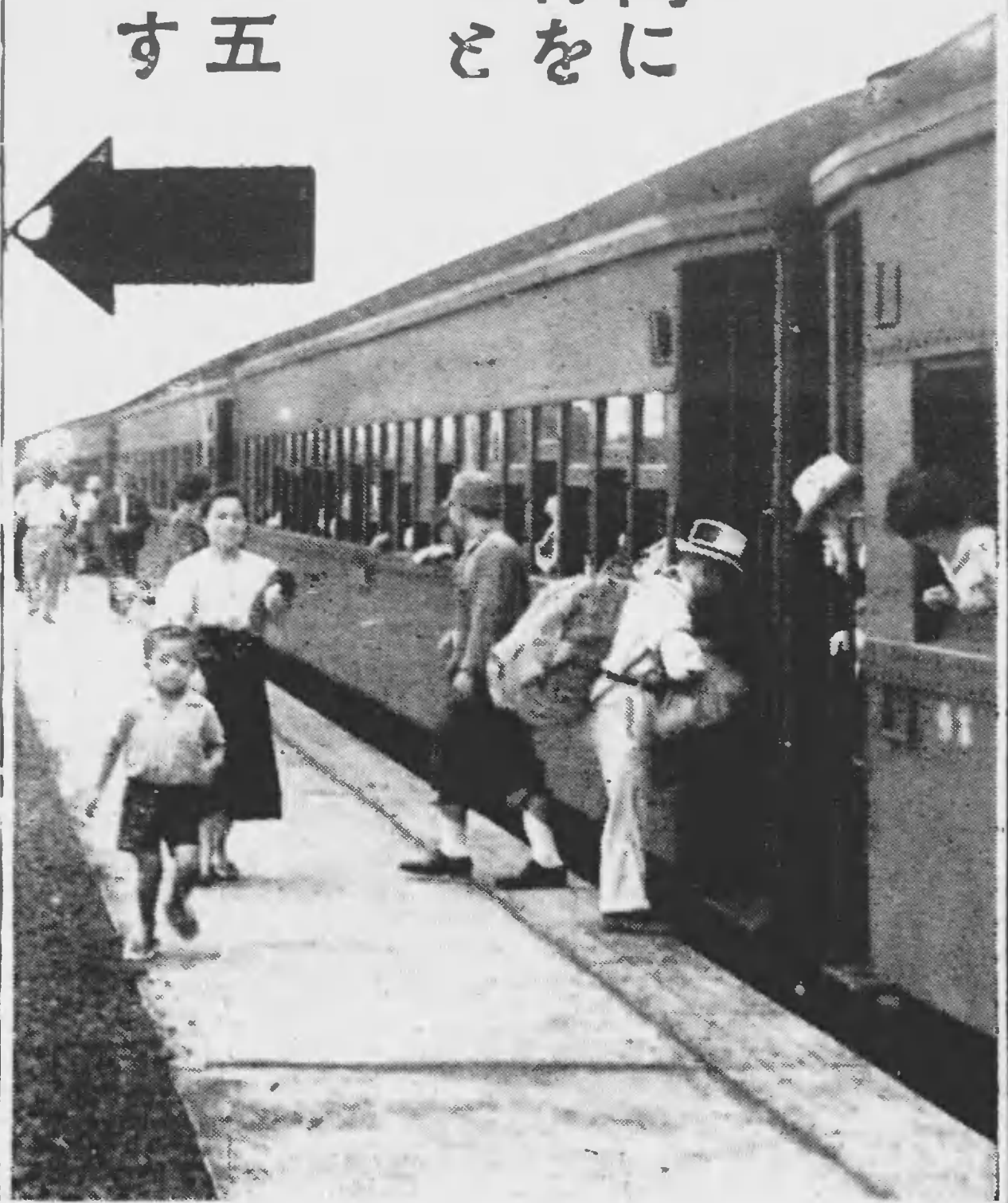
旅客列車約二万五
千本が走らずにす
むことになり

この代りに貨物列車を走らせて

石炭を運べば

木材を運べば

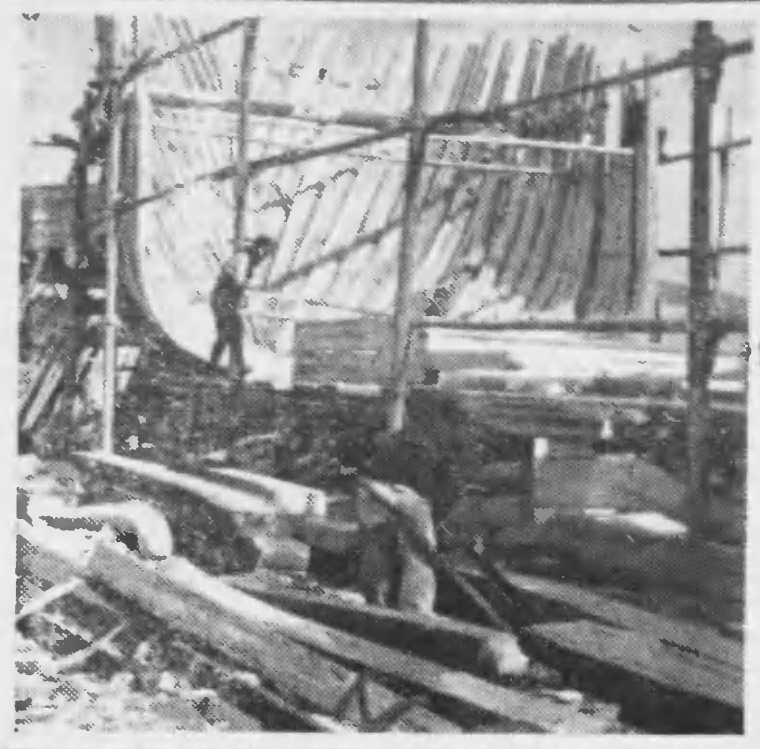
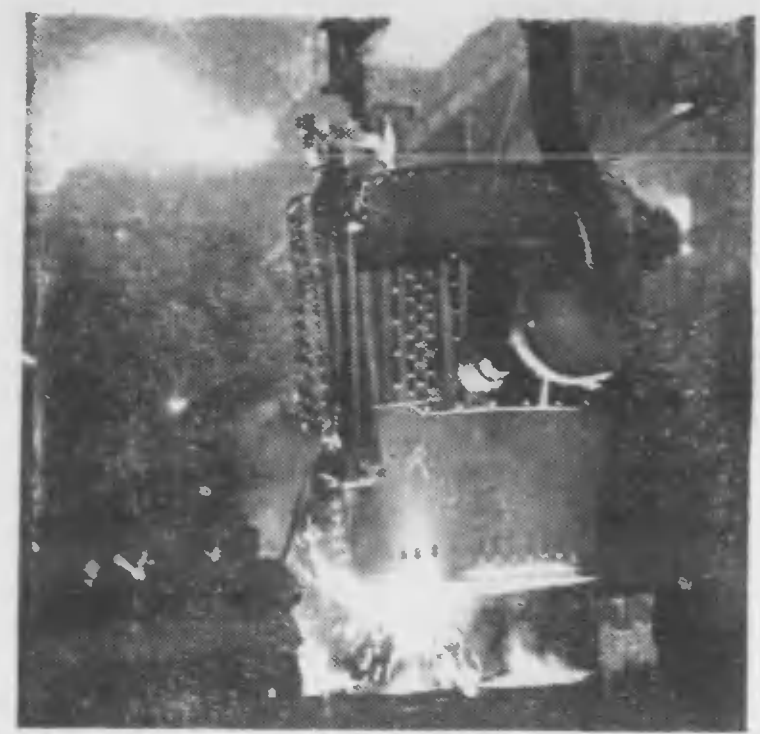
米を運べば



約千二百万トン

約五千万石 百トンの木造
船五万隻分

約二億俵 (八千万石)



再起を願ふ人々

茨城県鯉淵村・傷痍軍人奉公財團友部農場



一度はみ誠さに傷つき、または病ひにたふれた傷痍の勇士の方々が、輝かしい勳を誇らず、手に届せず、ひたすら再起奉公に精進される姿ほど尊いものはありません。本當に勿論ない。惜まもまた起つ、の新しい反省と感激を覚えます。これら勇士の方々が無言のうち示される教訓に響いて、われもまた「頼みで恥なき御奉公」を誓ひ、勝ちぬく努力にゆるみなきを刻みこまはせまらんか。

さて、本年五月開所した傷痍軍人奉公財團友部農場は、茨城県東茨城郡鯉淵村にあり、西に茨波を望む故郷の地、廣大十坪を擁する理想的な再起の道場です。ここに錬成を続けられる勇士は、一度内部疾患に冒され快癒された方方で、修業年限は一年、この間、日々十分醫學的に観察された規律正しい生活と作業によつて、心身の鍛錬に精出され、また農家經營の實際を體得するため、一生懸命な勉勵を積まれます。修了後は當局の保護、指導のもとに自作農となり、眞に農村の中核農人として再度の御奉公を委せられてゐます。



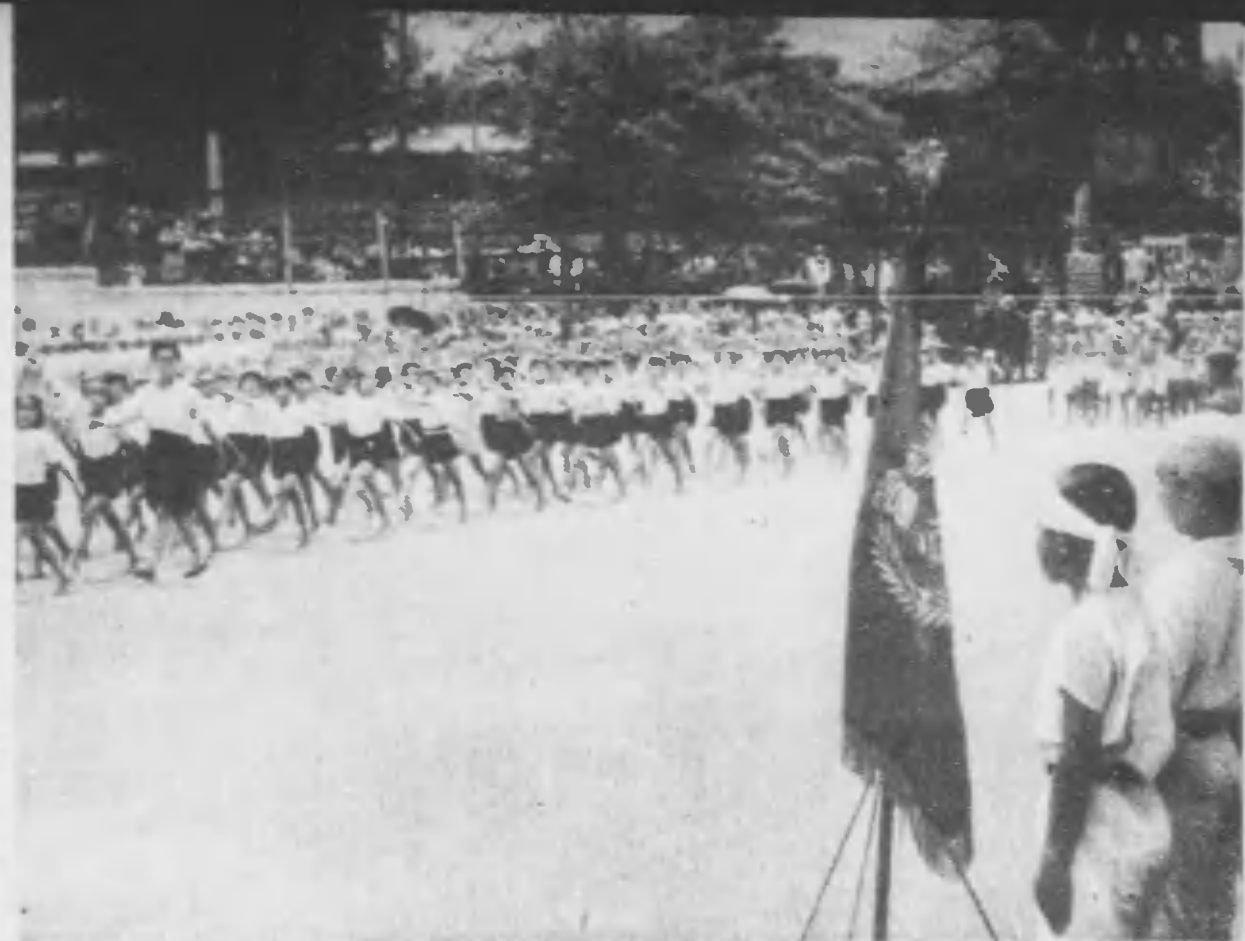
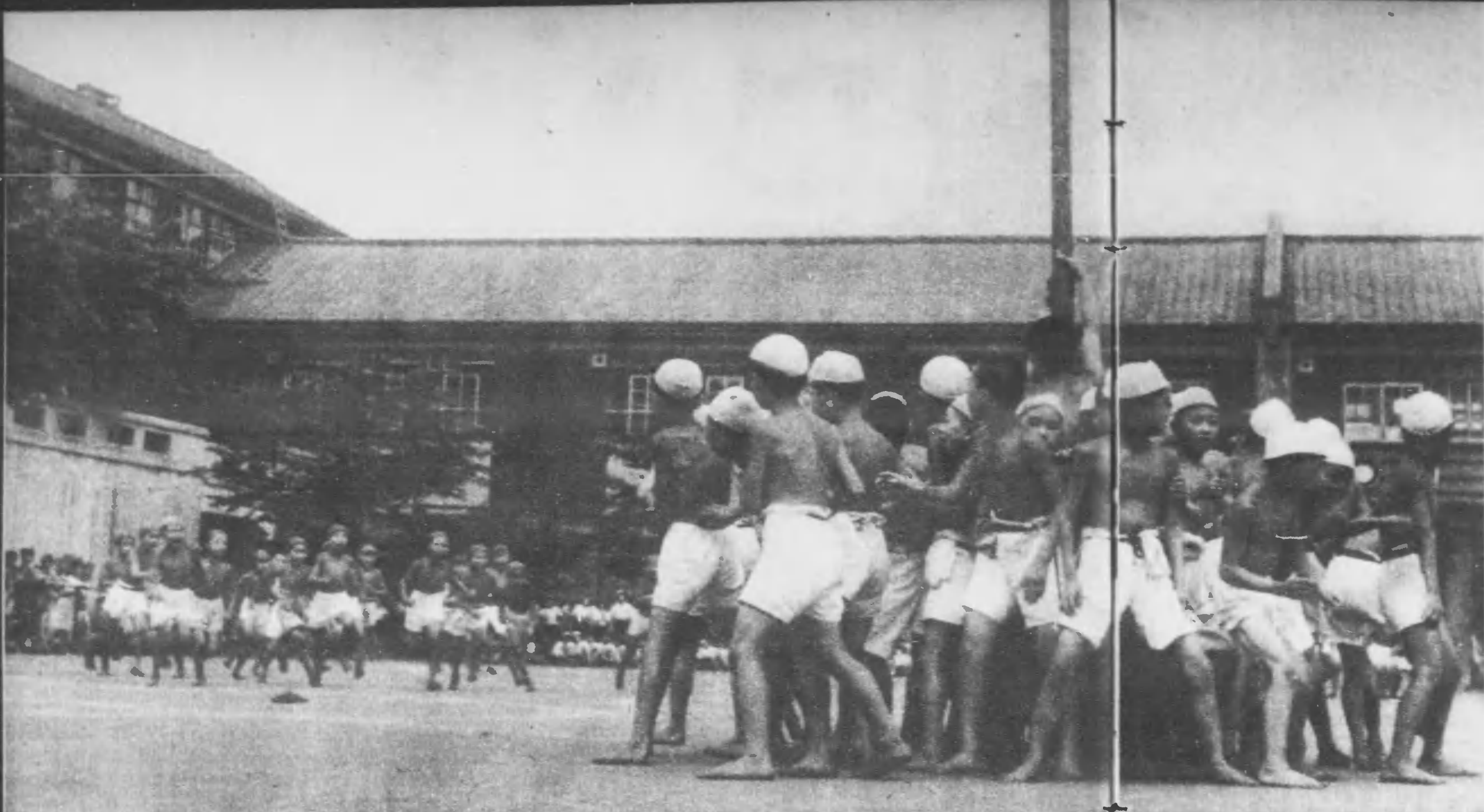
→ 粟も熟れた。秋の日差しが勇士の健康さうな顔にふり注いでゐる

↑ 午後からは理科。農家經營に必要な技術や知識が授けられる(右頁上)

↑ 土にいとむ傷痍の身に、かつての逞しい闘魂がよみがへつてくる

「おい戦友、この大蘋果を見てくれ」すばらしい收穫に快心の嬉笑

乳しほりにも知らぬ間に馴れ上手になつた。もうそろ／＼一人前たぞ。



うせまへ鍛をたらかづま

校學民國谷ヶ富 京東

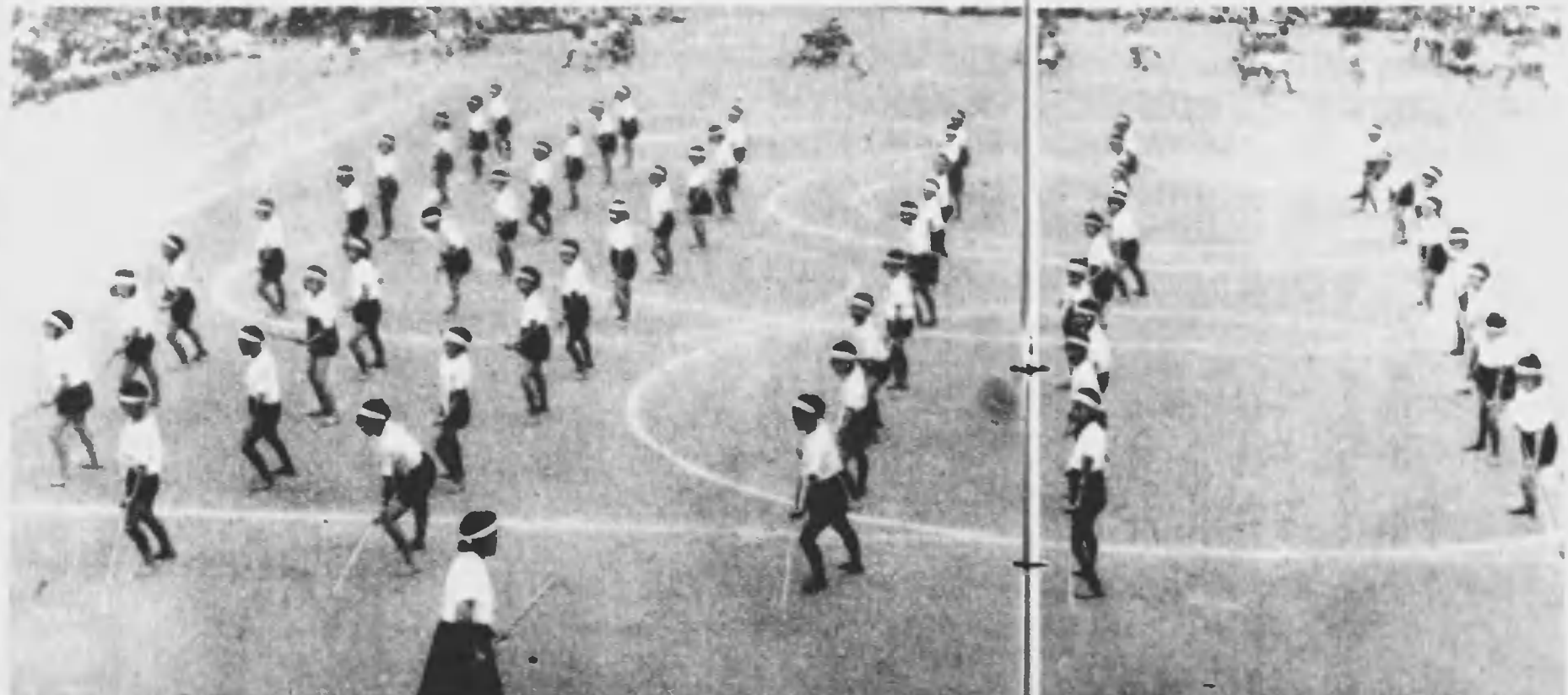
國族を先頭に、一糸亂れぬ行列行進



騎馬隊に取替する少年たち、頭振れ!

「青少年は第二の國民である」といはれたのは昔のことです。決戦の今日では青少年は第一線の國民です。さうでせう。國民學校を卒業すれば、もう立派な少年飛行兵になれるではありませんか。立派な産業戦士になれるではありませんか。國民學校の皆さんが丈夫な體をもち、しつかりした考へをもつてゐるかどうかと

いふことは、日本がこの戦争に勝てるか勝てないかを決するものだともいへるのです
 さあ、皆さん、まづ體を鍛へませう。強い兵隊さんになるために、産業戦士になるために
 こゝに紹介するのは、全國國民學校を代表して、畏くも侍從御差遣の光榮に浴した東京都澁谷區富ヶ谷國民學校の心強い錬成ぶりです。全校火の玉となつて體力増進にはげむ姿は、全く頼もしい銃後のヨイコドモぶりではありませんか
 撮影 有田哲徳
 内陣相持つ陣倒しに勝つて後やむの氣魄を練る
 えい、おつ、涼々しい氣合で頼もしい新刀體操
 敵米英を討つ氣概は竹刀に

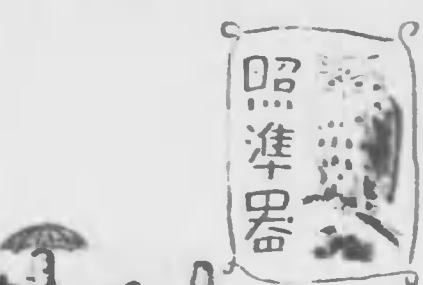




出勤準備の女職員
松下井知夫
駅前の朝き大混雑へ、敢然出勤する女職員に、同僚さんらは身を以て指導しました。さあ、助役さんをお客のつもりで



アメリカ力行は出ませんよ
加藤悦郎
一寸待て、君たち。編隊の兵隊さんたちのことを考へてみよ。したかアメリカ力行の列車は出ませんよ



決戦列車
全強力でぶつとばさなければならぬ決戦列車を、通せんぼするのけがらういふ人たちは、そこだけ、そこだけ汽車通せ
村山しげる



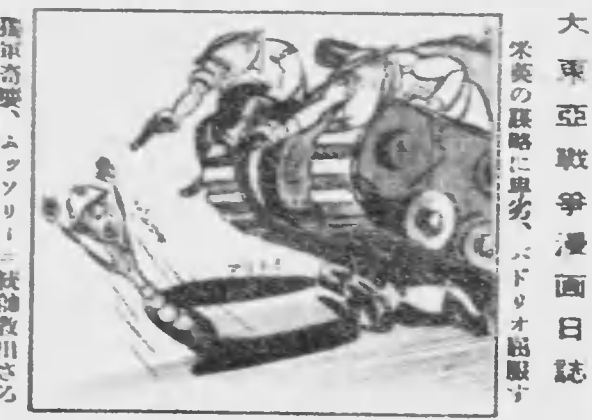
決戦へ殺車のベルが鳴る 小川武
鐘は大切なモノを運ぶので手が一杯だ。そこへ無理矢理ぶら下つて、決戦への殺車をおくらせる奴は誰だ！



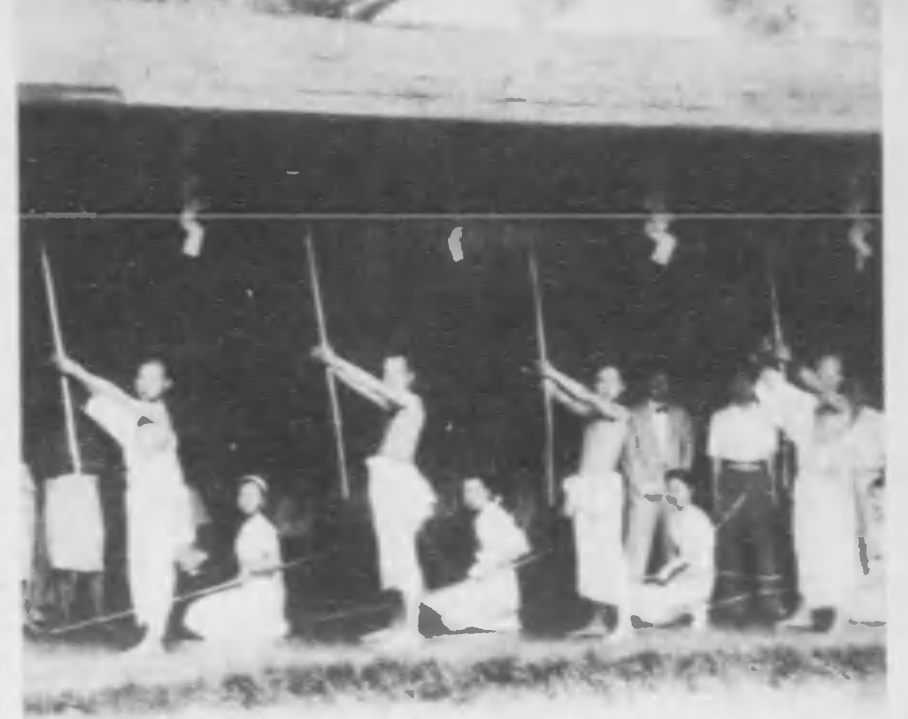
取ち入る夜行客 西川辰美
理髪入り 杉 柁夫
「こんな夜遅くまで酒などを飲んで全く申渡さないで、こんな赤い顔では通れない」



理髪入り 杉 柁夫



大東亞戦争漫画日誌
石川進介
米英の謀略に卑劣、バドリオ総統がドイツを助ける
ドイツは北千島に米艦隊の米艦隊大空襲



弓にも敬慕精神 大久保孝一
再起御公の思ひに燃える白衣の勇士を弓道でお慰めしようと、京都住友銀行の弓友会では、習志院下宮正徳道場で弓射会を開催しました。ピン／＼と見事的を射ぬく元氣一杯の勇士にまじつて、女子職員も日頃鍛錬の妙技を見せ、頼もしい健後女性の真面目な姿が披露されました
いざ射人、通しい勇士の闘魂
ルーズヴェルトの額を射ぬく心地よさ 左上
遠見鏡中か
東京葛西研究會群馬支部
お父さんを靖國の神として拜んだ感激をいつまでも遺児の心に思ひ起させようと、軍人控室合葬所支部では、今年三月、今年三月、靖國神社合葬所の慰霊塔遺児の心身鍛錬に乗り出しました。遊歩に、遊歩に、楽しく歩んだ遺児たちは、前線勇士、傷病勇士に慰問文を送つて、お父さんの後を継ぐ決心を新たにしました



航空飛行機競争
将来の希望を靖國の父に誓ふ遺児たち
★表紙
輸送力の強化には何と云っても、まず車輪の増産と同時に、強力な機関車を大量に生産しなければならぬ。國鐵の鐵道技術研究所では旅客列車用、貨物列車用、或は双方共通用として、最も強力有效な機関車を生み出すために、不眠の努力を続けてゐる。この写真は無限軌道の上に乗つた機関車の全速運転試験である





ますます
よく當る

一枚に一枚の當籤率
になりました
従来は十一枚に一枚の割
賣出二日一十五日
抽籤日は二十日
一枚二圓二角千圓

弾丸
切手

寫眞週報
(兼轉載)

昭和十八年九月
廿九日 印刷發行

情報局

東京 印刷局

内閣印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

(列強機雷)-A4格規定圖はより大の書本)

内閣印刷局印刷發行